

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針		個別テーマ	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点											
		人口減少対策	過疎中										
(県南地方振興局)													
1	新規			地産地消	しらかわ飲食店 周遊イベント	公益社団法人白河青年会議所	ソフト	8,264	4,500	新型コロナウイルス感染症で打撃を受けた県南地方の飲食店向けに、リアルイベントと情報発信を実施することにより、顧客とお店の出会いの場を創出し、居酒屋・飲食店の消費を活性化することで、町全体への活性化を図った。 ○白河市内でのほしご酒イベント(10/20) ○飲食店プロモーションおよびイベント周知	R6.5.1～R6.12.31	白河市	
2	新規	○		人づくり	若年者地元就職・転職支援事業	ふくしま県南地元企業説明会実行委員会	ソフト	3,406	2,247	地域の将来を担う高校生の地元企業を知る機会と、企業とのマッチングの場を創出し、地元企業への就職促進を図ることを目的とした事業を展開。また、説明会のオンデマンド配信を行うことにより、求職・転職者へもあわせて情報発信を実施。 ○企業ガイドブックの作成・配布(掲載企業82社) ○専用ホームページの作成・公開 ○集合開催での地元企業説明会の開催(11/22、参加企業81社、参加生徒379名) ○説明会のライブ配信・収録のオンデマンド配信(配信企業13社、視聴者数162名)	R6.4.1～R7.3.31	白河市	
3	新規			人づくり	しらかわ郷土文化発展事業	白河まつり振興会	ソフト	3,379	2,220	失われつつ郷土への愛着を取り戻し、しらかわ地域の伝統文化の継承と発展を目的に、東日本大震災をきっかけに復活を遂げた「白河関の踊り流し」を市民で踊るほか、子ども向け出前講座の実施やPR動画等を用いた情報発信を実施。 ○白河関の踊り流し～市民共楽踊り～(8/4、参加932名) ○PR動画やSNS等を用いた広報周知	R6.5.1～R6.11.28	白河市	
4	新規				三史跡観光PR事業～松平定信が遺したもの～	松平定信が遺したもの実行委員会	ソフト	3,050	2,000	白河藩主・松平定信が遺した本市の三史跡である「小峰城跡」「南湖公園」「白河関跡」を各年度ごとに重点的にPRするとともに、歴史や文化、食などの観光資源を結び、周遊観光を展開。 ○三史跡周遊促進(スタンプラリー・電動アシスト自転車) ○R6重点「南湖公園」PRイベント ・定信遺産ツアーin南湖(7/27、参加者35人) ・南湖公園 和の灯り(10/26～11/4 来場者約6,000人)	R6.4.1～R7.3.31	白河市	
5	新規				史跡及び名勝南湖公園継承事業	史跡名勝南湖公園100年事業実行委員会	ソフト	7,500	5,000	史跡名勝の指定から100年となる南湖公園。松平定信「土民共楽」の理念を白河市民をはじめとする多くの人へイベントやシンポジウムを通じて周知を図り、県南を代表する歴史遺産として次の100年へと繋げる取り組みを実施。 ○南湖フェスティバル2025 SPRING(3/22) ○南湖シンポジウム(2/1) ○「土民共楽」書道コンクール(7月～2月、応募152点)	R6.4.1～R7.3.31	白河市	
6	新規				マイタウン白河賑わい創出事業	株式会社楽市白河	ソフト	1,007	615	マイタウン白河を活用し、多世代が楽しめる環境整備やイベントを開催することにより、中心市街地の賑わい創出を図った。 ○魅力ある空間づくり(フォトジェニックスポット作成) ○市民参加型の展示会開催 ○生涯学習事業の開催	R6.5.1～R7.2.28	白河市	

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針		事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点										
		人口減少 対策	過疎中									
7	新規			白河提灯まつり”祭りの継承と観光活用”	白河提灯まつり推進委員会	ソフト	0	0	約370年続く白河提灯まつりが、人口減少等の影響により消滅の危機に瀕している。まつりを伝統ある観光資源としてPRを行うことにより、伝統の継承を図った。 ○祭りの映像制作を行い、テレビ放映や動画サイトにて発信 ○特設サイトやSNSで、祭りと白河の観光地を包括してPR ○市内店舗や行政と協力した市内の魅力発信	廃止	白河市	
8	継続2	○		NEXTステップ！ ダイバーシティ婚活事業	特定非営利活動法人NEXTしらかわ	ソフト	1,566	1,038	主に県南地域のひとり親の母親等を対象に、専門家がプロデュースするメタバースとリアルを融合した婚活セミナー事業を実施。 ○メタバース空間の提供 ・共に婚活に励む女性同士のコミュニティの場を提供 ・実績ある婚活アドバイザーによる定期的なオンラインイベントの開催(3回、延べ34名) ○オフライン婚活力アップセミナー ・リアルでの婚活アドバイザーによる婚活力アップセミナーの開催(3回、延べ75名) ○個別相談 ・公式ラインアカウントとメタバース空間を用いての相談 ○婚活イベントへの誘導 ・連携した婚活イベントへの誘導	R6.4.1～R7.3.31	白河市	
9	継続2	○		しらかわ地域産業人材確保事業	白河商工会議所	ソフト	2,073	1,381	当地域の産業人材確保という課題解決を図るために、「県外進学者の地元就職につながる取り組み」と「企業のイノベーション創出・実現につながる取り組み」の2本柱の事業を実施。 ○しらかわ地域圏外進学者等応援事業 ・県外進学者とその保護者を対象に、LINE公式アカウント等を活用した情報発信や意識調査を実施(LINE登録者1,142人、メール便発送163名) ・白河地域の求人企業を対象に、アンケートによる実態調査や企業情報の収集・発信を実施 ○しらかわ地域中小企業イノベーション創出事業 ・福島イノベーション・コースト構想への理解・交流促進のため、現地視察研修の実施 F-REI、FH2Rの視察(3/24、20名)	R6.4.1～R7.3.26	白河市	
10	継続2			うまいもん！けんなん！	白河商工会議所青年部	ソフト	7,176	4,658	県南地域の飲食のレベルの高さを改めて認識し、再び外食文化が盛んになるイベントを行うことで、地域住民の活気を取り戻し、地域交流の再活性化を図った。 ○夏祭り2024～うまい！しらかわ！の開催(8/3～4) 白河の関まつりとコラボし、管内飲食店による地場産品を使用した限定メニューの販売や地域食材の販売 ○しらかわ冬のグルメフェス(12/5) 白河駅前ライトアップとコラボし、管内飲食店による飲食販売を実施。 ○魅力発見やんた祭！(10/27) 飲食販売で地域の食の魅力を発信し、新たな観光資源として谷津田川の美しい景観をPR	R6.4.1～R7.2.28	白河市	

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針		個別テーマ	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点											
		人口減少 対策	過疎中										
11	継続 2				らーめんスタンプラリー	公益財団法人白河 観光物産協会	ソフト	3,201	2,098	白河地方を代表する食である「白河らーめん」を観光資源と捉え、より一層の知名度アップとアフターコロナを見据えリピーターを増やすことによる誘客の増加を図ることで、観光地を含めた周遊の機会を創出し地域の活性化及び地域振興を図った。 ○スタンプラリーの実施 ・白河市・西郷村に約100店舗あるラーメン店を対象に参加店を募り、誰でも簡単に参加可能で店舗の負担も少ないデジタルスタンプラリーを実施。(9月～11月、店舗数30店舗、参加者3,108名、応募者335名)	R6.5.22～R7.2.28	白河市	
12	継続 2	○		人づくり	自宅で学べる！ママのための クリエイティブスクールinし らかわ	一般社団法人SFM	ソフト	2,443	1,480	労働力人口が減少していく中、子育て中の女性が時間等の制約のためにリスキリングやその後の就労ができていない状況を改善するため、DTP(紙媒体等のデザイン)ができる女性を育成。今年度は、受講生達が地域の仕事に従事できる環境整備と事業周知を実施。 ○クライアントとの調整のディレクションと研修 ○デザイン業務の実績獲得のための事業周知	R6.4.1～R7.2.28	白河市	
13	継続 2				だるま達によるだるま市のた めの”運動会”	白河だるま事業協同 組合	ソフト	1,455	920	白河だるま市における来場者数の増加及び認知拡大を目的に、だるまの着ぐるみを着た人々たちによる楽しい運動会を開催し、メディア露出、ひいては白河だるま市自体の集客増を図った。 ○運動会の開催 日時:令和7年2月11日 内容:だるまの着ぐるみを着た参加者による運動会	R6.9.1～R7.2.28	白河市	
14	継続 2				MACHI-FES・MURA-FES	矢吹町バンド連合会	ソフト	2,749	1,694	福島県南9市町村のPRをするため音楽と食のイベントを開催。観覧者に身近に県南地域を知っていただけるよう、開催地と連携することで地域と音楽を結びつけるイベントとし、【食】や観光PRを実施。 ○MACHI-FES・MURA-FESの開催 ・矢吹町(9/22)、鮫川村(10/13)、矢吹町(11/10)	R6.4.3～R6.12.2	矢吹町	
15	継続 2				東京六大学応援団白河六 旗事業	白河六旗実行委員 会	ソフト	3,386	2,013	震災を風化させず、福島・白河の元気と、観光面や物産品関係における安全・安心を多方面に発信し「誇りあるふるさと再生」を実現することを目的に、東京六大学応援団による「白河六旗」を実施。 ○東京六大学応援団による応援活動の実演(11/9) ・応援団による実演、吹奏楽部による演奏、チャリティーディングステージ ○地場産品・常磐もの海産物支援販売 白河物産品、いわき・相馬等の海産物の販売	R6.8.1～R7.3.31	白河市	
16	継続 2				モルックによる交流人口創 出・拡大事業	ふくしまモルッククラ ブ	ソフト	506	312	子どもからお年寄りまで楽しめるモルックを活用し、スポーツを通じてまちおこしをしていく「スポーツ×地域創生」を目指し、モルック大会の開催と他地域のイベントへ参加。 ○モルック大会 個人の開催(5/26) ○モルック大会 団体戦の開催(10/6) ○モルック世界大会への参加(白河市のPR)(8/23～8/25)	R6.5.1～R7.2.28	白河市	

令和6年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(一般枠:その他の地域)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針		事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点										
		人口減少 対策	過疎中									
17	継続 3			RAKUEN de Marche	中島村から元気を発信する会	ソフト	3,199	1,704	認知度が低く魅力が少ない中島村の現状を打破するため、県南地域の店舗と協力し合い、県民に向け中島村の魅力を発信して関心を高め、雇用、起業、定住の推進を図った。 ○RAKUEN de Marcheの開催(7/15) ○地域の高校生・大学生ボランティアの募集・運用(2名) ○県南地域の職業や仕事人の紹介	R6.4.1～R7.3.31	中島村	
18	継続 3			風月の芸術祭in白河	風月の芸術祭実行委員会	ソフト	9,409	3,530	地域の文化力向上、中心市街地活性化及び交流人口拡大を図るため、白河藩主松平定信の雅号「風月」をテーマに掲げ、市内の史跡名勝や歴史的建造物史跡、空き店舗等を舞台に、国際的なアーティストによる創作・鑑賞・体験等を行う芸術祭を開催。 ○風月の芸術祭(8/23～9/15) ・作品の街頭展示 ・アーティストによるパフォーマンス ・各種ワークショップ(映像制作等) など	R6.4.22～R7.3.26	白河市	
累計		(県南地方振興局) 18件				63,769	37,410					